事　業　報　告

（令和４年４月１日～令和５年３月３１日）

一般社団法人　公営交通事業協会

１ 会員及び役員の状況

令和５年３月３１日現在の会員及び役員の状況は、次のとおりである。（正会員、特別会員及び賛助会員名簿並びに役員名簿は、**資料１参照**）

（１）正 会 員

① 正会員総数　２２都市
② 入会・退会　なし
③ 事業別会員数　バス事業　１８都市
　地下鉄事業　８都市
　路面電車事業　５都市（うち軌道整備事業　１都市）
　新交通事業　１都市
　モノレール事業　１都市（令和元年１１月より休止中）

（２）特別会員

① 特別会員数　１社（大阪市高速電気軌道株式会社）
② 入会・退会　なし

（３）賛助会員

① 賛助会員総数　１９社・１団体
② 入会・退会　なし
③ 事業別会員数　交通事業　１３社
　バス車両メーカー　１社
　損害保険業　２社
　その他の事業　３社・１団体

（４）役　　員

① 役　員　数　理事１２名　監事３名　計１５名

② 役員の選任状況

1）補欠選任（令和４年４月１５日）

役員名	会員都市名及び役職名	選任	辞任
理事	札幌市交通事業管理者	中田　雅幸	浦田　　洋
理事	東京都公営企業管理者	武市　玲子	内藤　　淳
理事	京都市公営企業管理者	北村　信幸	山本　耕治
監事	川崎市交通事業管理者	中上　一夫	篠原　秀夫

2）会長の選定（令和４年４月２２日）

氏　　名	会員都市名及び役職名	新任・再任
武市　玲子	東京都公営企業管理者	新任

3）役員改選（令和４年５月２６日）

ブロック	役職名	氏　　名	会員都市名及び役職名	新任･再任
東	理　事	小橋　和志	八戸市交通部長	新任
東	理　事	吉野　博明	仙台市交通事業管理者	新任
東	理　事	武市　玲子	東京都公営企業管理者	再任
東	理　事	中上　一夫	川崎市交通事業管理者	新任
中	理　事	小林　史郎	名古屋市交通事業管理者	再任
中	理　事	西岡　博史	高槻市自動車運送事業管理者	新任
中	理　事	城南　雅一	神戸市交通事業管理者	新任
西	理　事	須山　敏之	松江市交通事業管理者	新任
西	理　事	太田　彰幸	長崎県交通事業管理者	再任
西	理　事	古庄　修治	熊本市交通事業管理者	新任
西	理　事	白石　貴雄	鹿児島市交通事業管理者	新任
―	理　事	細見　邦雄	(一社)公営交通事業協会事務局長	再任
東	監　事	三村　庄一	横浜市交通事業管理者	新任
中	監　事	北村　信幸	京都市公営企業管理者	新任
西	監　事	重光　知明	福岡市交通事業管理者	新任

4）会長、副会長及び常勤の理事の選定（令和４年５月２６日）

役職名	氏　　名	会員都市名及び役職名	新任･再任
会　長	武市　玲子	東京都公営企業管理者	再任
副会長	小林　史郎	名古屋市交通事業管理者	再任
副会長	太田　彰幸	長崎県交通事業管理者	新任
常勤の理事	細見　邦雄	(一社)公営交通事業協会事務局長	再任

２　会議の開催

令和４年４月１日から令和５年３月３１日までに開催した総会、理事会及び決算監査の実施状況は、次のとおりである。

（１）総　　会

○ 令和４年度第１回臨時総会（みなし決議　令和４年４月１５日）

1）提案事項
　議案　役員の補欠選任
2）上記の議案は原案のとおり決定された。

○ 令和４年度定時総会

1）日時　令和４年５月２６日（金）１５時～１５時５０分
2）場所　ルポール麹町　エメラルド
　　東京都千代田区平河町２－４－３
3）議事
　第１号議案　令和３年度事業報告
　第２号議案　令和３年度決算報告
　第３号議案　令和４年度事業計画（報告案件）
　第４号議案　令和４年度予算（報告案件）
　第５号議案　令和４年度の会費について（案）
　第６号議案　令和５年度政府施策に関する要望（案）
　第７号議案　役員の改選（案）

以上の議案はすべて全会一致で承認、可決された。

（２）理　事　会

○ 令和４年度第１回理事会(みなし決議　令和４年４月８日)

1）提案事項
　議案　令和４年度第１回臨時総会(みなし決議)について
　　(案件　役員の補欠選任のための第１回臨時総会の開催)
2）上記の議案は原案のとおり決定された。

○ 令和４年度第２回理事会（みなし決議　令和４年４月２２日）

1）提案事項

議案　会長の選定

2）上記の議案は原案のとおり決定された。

○ 令和４年度第３回理事会（みなし決議　令和４年５月９日）

1）提案事項

議案　令和３年度事業報告及び決算の承認

2）上記の議案は原案のとおり決定された。

○ 令和４年度第４回理事会

1）日時　　令和４年５月２６日（金）１４時～１４時４５分

2）場所　　ルポール麹町　エメラルド
東京都千代田区平河町２－４－３

3）議事

第１号議案　令和３年度事業報告（報告案件）
第２号議案　令和３年度決算報告（報告案件）
第３号議案　令和４年度事業計画
第４号議案　令和４年度予算
第５号議案　令和４年度の会費について（案）
第６号議案　令和５年度政府施策に関する要望（案）
第７号議案　役員の改選（案）
第８号議案　会長、副会長及び常勤の理事の推薦について（案）

以上の議案はすべて全会一致で承認、可決された。

4）業務報告

（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第９１条第２項に基づく代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告）

事務局長から第１号議案「令和３年度事業報告」の報告をもって令和３年度の職務執行状況の報告とする旨説明するとともに、「令和４年度業務報告」により期首から本理事会前日までの代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告を行った。

○ 令和４年度第５回理事会

1）日時　　令和４年５月２６日（金）１６時１５分～１６時２０分

2）場所　　ルポール麹町　エメラルド
東京都千代田区平河町２－４－３

3）議事

議案　　会長、副会長及び常勤の理事の選定（案）

○ 令和４年度第６回理事会(みなし決議　令和４年７月１２日)

1) 提案事項

議案　令和４年度第６回理事会(みなし決議)決議事項について

(案件　令和４年度定時総会第４号議案収支予算書の修正)

2) 上記の議案は原案のとおり決定された。

○ 令和４年度第７回理事会(令和５年２月１日)

1) 日時　　令和５年２月１日（水）１３時００分～１３時３０分

2) 場所　　ルポール麹町　アメジスト

東京都千代田区平河町２－４－３

3) 議事

第１号議案　令和５年度事業計画書（案）

第２号議案　令和５年度収支予算書（案）

第３号議案　令和５年度会費について（案）

第４号議案　令和５年度定時総会の日時、場所等について（案）

以上の議案はすべて全会一致で承認、可決された。

4) 業務報告

（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第９１条第２項に基づく代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告）

事務局長から、「令和４年度業務報告」により第５回理事会が開催された５月２６日から本理事会前日までの代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告を行った。

（3）決 算 監 査

○ 令和３年度決算監査

1) 開催　令和４年４月２５日、２６日、２７日

2) 個別監査

令和３年度決算監査については、新型コロナウイルス感染症の対策の観点から、監事毎に監査を実施した。

3　調査・研究事業

会員都市のご協力等により、公営交通事業に関する次の事項について調査を行い、要望書の作成、会報「公営交通」等への掲載を行った。

（1）令和５年度政府施策に関する要望調査

会員の要望意見を踏まえて要望事項をとりまとめ、定時総会で承認を得て、要望書を作成した。

（「令和５年度政府施策に関する要望書」は令和４年７・８月会報に掲載）

＜主な新規要望事項＞

① 新型コロナウイルス感染症の流行、その拡大防止の取組による、公営交通事業の経営状況の悪化に対する支援措置等

・公営企業に係る特別減収対策企業債については、令和５年度も制度を継続するとともに、償還に係る財政措置を拡充すること。（結果→○×）
・地域公共交通経営改善支援事業において、感染症対策に要する経費を助成する補助対象事業者に、公営の軌道事業者を加えること。（結果→×）

②　バス事業
・次世代自動車の運行・維持管理費及び更新経費についても、補助対象とすること。（結果→×）
・燃料電池バスの導入に必要な水素ステーションを整備するため、補助対象を事業所専用の水素ステーションの整備にも拡大するなど、新たな補助制度を創設すること。（結果→×）

③　地下高速鉄道事業
・車内や駅構内への防犯カメラの設置などの防犯対策について、新たな補助制度を創設すること。（結果→×）

④　路面電車事業
・車両購入にあたり、契約から納車までの納期が１年を超過することもあることから、複数年度にわたる事業についても、補助対象とすること（結果→×）。

⑤　交通事業への一般会計の負担金等に対する財政措置
○公営地下鉄事業の特例債制度
・現行特例債制度（平成２５～令和４年度）により発行した特例債に対する所要の財政措置を継続すること。（結果→○）
・平成１３年度以降に発行した企業債の利子を対象とする、新たな特例債制度を創設して、所要の財政措置を講じられたいこと。（結果→○）

⑥　交通事業への一般会計の負担金等に対する財政措置
・省エネルギー性能に優れた車両や空調設備等の導入により増嵩する経費を公営企業の脱炭素化事業の対象事業とするとともに、充当率を拡充すること。（結果→×）

（２）令和４年度の政府施策の調査

【公営交通事業全般】

①　公営交通事業関係の補助金等の政府予算及び地方債計画
・令和５年度政府予算概算要求の状況及び地方債計画（案）　（９月会報に掲載）
・令和４年度国土交通関係第２次補正予算の概要　（１１月会報に掲載）
・令和４年度国土交通省鉄道局関係二次補正予算配分概要　（１２月会報に掲載）
・地方財政審議会意見　（１２月会報に掲載）

②　令和４年度の地方公営企業繰出金について　（４月会報に掲載）

【バス事業】

①　地方バス路線を維持するための補助制度
②　ノンステップバス等の導入に対する補助制度
③　事業用自動車における電動車の集中的導入支援に係る補助制度

【地下高速鉄道事業】

①　地下鉄建設費補助制度
②　公共交通機関の低炭素化と利用促進に向けた設備整備事業
③　地下鉄特例債制度
④　新型コロナ感染症に係る公営企業の特別減収対策企業債

【路面電車事業】
①　ＬＲＴシステムの整備に対する補助制度
②　地域公共交通バリア解消促進等事業
③　訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業

（３）公営交通事業の決算状況

・令和３年度公営交通事業決算概要　　（８月会報に掲載）
・令和３年度公営交通事業決算調　　（８月小冊子発行）

（４）公営交通事業の運賃の現況　　（９月会報に掲載）

・公営交通事業運賃の優遇措置状況調　［令和４年4月1日現在］

（５）バスの走行環境改善状況　　（７・８月会報に掲載）

・公共車両優先システム〈ＰＴＰＳ〉〔バス〕の現況［令和4年4月1日現在］
・バス優先レーン・バス専用レーン・バス専用道路の設置状況
［令和4年4月1日現在］

４　政府施策（令和５年度）に関する要望活動

（１）関係省庁及び国会議員（衆議院及び参議院の総務委員長、国土交通委員長等）に対する要望

1）要望日　令和４年７月２５日（月）（環境省は同月２９日（金））
2）要望者　武市　玲子　会　長（東京都公営企業管理者）
小林　史郎　副会長（名古屋市交通事業管理者）
太田　彰幸　副会長（長崎県交通事業管理者）
中上　一夫　理　事（川崎市交通事業管理者）
三村　庄一　監　事（横浜市交通事業管理者）
氏家　　宏　仙台市交通局次長
細見　邦雄　理事（公営交通事業協会事務局長）
3）要望先
○ 総務省　　総務大臣をはじめとする政務三役、事務次官、総務審議官及び自治財政局の局長・審議官・課長
馬場　健大臣官房審議官（公営企業担当）には面会し、要望内容を伝えた。
○ 国土交通省　　国土交通大臣をはじめとする政務三役、事務次官、国土交通審議官及び鉄道局、自動車局、総合政策局、道路局の局長・審議官・課長等
○ 環境省　　事務次官、地球環境局、水・大気環境局の局長・審議官・課長等
○ 衆議院　　赤羽　一嘉 総務委員長、中根　一幸 国土交通委員長、土井　亨 国土交通委員会理事
土井　亨 国土交通委員会理事には、面会し要望内容を伝えた。

○ 参議院　　平木　大作 総務委員長、斎藤　嘉隆 国土交通委員長、
大野　泰正 国土交通委員会理事

（２）関係国会議員（１７０名）に対する要望

札幌市、仙台市、東京都、川崎市、横浜市、名古屋市、京都市、神戸市、福岡市、長崎県及び協会事務局が分担して、８月末までに都内の衆参両院国会議員会館の事務所等を訪問し、要望活動を行った。

（３）令和５年度公営交通事業関係 政府予算について　　（資料２参照）

５　研修事業

研修は従来、省エネルギー運転（エコドライブ）等研修と運行管理者研修の２本立てで行ってきたが、最近２年間は新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言等により、中止し、令和４年度については、コロナ禍における経費の縮減により、省エネルギー運転（エコドライブ）等研修のみを実施し、「運行管理者研修」は中止することとした。

○ 省エネルギー運転（エコドライブ）等研修の実施

公営バス事業が率先して省エネルギー対策に取り組むとともに、現下の経営状況に鑑み、職員に対してもコスト意識を持たせ、その効率化に対する意識改革を図ることを目的として、平成１８年度から実施しているもので、今年で１５回目となった。

研修場所は、専属のインストラクターと走行コース、宿泊・研修施設を備えている（株）クレフィール湖東（滋賀県東近江市）の交通安全研修所を利用した。

1）開 催 日　　令和４年６月９日(木)～１０日(金)　＜１泊２日＞

2）研修内容

○ 省エネルギー運転座学(省エネ運転解説、省エネ運転走行説明、データ解説/省燃費運転解説)

○ 省エネルギー運転実技(燃料計付バスによりコースを２回走行(通常運転及び省エネ運転))

○ 実地講習(運転と反応、視界特性と死角)

○ 夜間検証実習(夜間走行時の危険要素(バス・乗用車)

○ 講演(１)

「事業用自動車の運行の安全を確保するために」

～ドライブレコーダー映像を活用した事故防止指導～

しずてつジャストライン（株）安全研修センター

指導員　八木　敏晴　氏

○ 講演(２)

「ヒューマンエラーの防止について」

独立行政法人自動車事故対策機構　滋賀支所長　谷上　努　氏

3）参加都市　東京都、川崎市、横浜市、名古屋市、高槻市、伊丹市、神戸市、松江市、鹿児島市　　計９都市

4）参加者数　　３０名

省エネ運転の方法の事前説明を受ける様子

インストラクターから省エネ運転の
実技指導を受けている様子

６　広報事業

公営交通の広報事業については、一般財団法人日本宝くじ協会の社会貢献広報事業に係る助成金を得て、「環境に優しい公営交通広報ポスターの制作・配布事業」と「モデル・バス停留所施設の設置事業」を実施している。

（１）広報委員会の開催

令和４年度宝くじ助成事業に係る「モデル・バス停留所施設の設置都市の選定」と「公営交通ＰＲのための広報ポスターの制作」等の広報委員会を４月２２日（金）にルポール麹町で開催した。

① 議 題

1）令和４年度宝くじ助成対象事業の事業計画（案）について
2）令和４年度モデル・バス停留所施設（上屋及びソーラー照明付き標識）の設置都市事業（案）
3）令和４年度広報ポスターの制作・配布事業（案）
4）その他（各都市における広報の現状について）

② 委員会メンバー

地区代表として下記都市から１名、協会事務局から２名
札 幌 市　（北海道・東北地区）
名古屋市　（関東・中部地区）
神 戸 市　（近畿地区）
松 江 市　（中国・四国地区）
熊 本 市　（九州地区）
公営交通事業協会事務局

（２）環境に優しい公営交通広報ポスター制作・配布事業

令和４年度においても、会員都市から寄せられた意見などを基に、２種類のポスターを制作することとした。

上記（１）の広報委員会において、制作会社から提案があったポスター図案５点の中から委員による投票により下記２点のポスターを選定し、作成した。

このポスターについては、８月下旬に各会員都市に配布した。

① **公営交通広報ポスター（その１）**

＜キャッチコピー＞

「あなたに・まちに・明日（あした）にやさしい公営交通（こうえいこうつう）」

＜制作枚数＞　Ａ１判　８００枚　Ｂ３判　８，４２５枚

② **公営交通広報ポスター（その２）**

＜キャッチコピー＞

「 地球への愛も 乗せて走る 公営交通 」

＜制作枚数＞　Ｂ３判　８，６２５枚

公営交通広報ポスター（その 1）B3 判横

公営交通広報ポスター（その 2）B3 判横

（3）モデル・バス停留所施設（上屋及びソーラー照明付き標識）の設置事業

① 上屋の設置都市について

令和４年度は、宝くじ助成対象として１１基が認められたが、辞退が１都市あり、１０都市に設置することとした。

青森市、八戸市、仙台市、高槻市、宇部市、松江市、徳島市、北九州市、佐賀市、鹿児島市

② ソーラー照明付き標識の設置都市の選定について

令和４年度は、宝くじ助成対象として８基が認められたので、次の都市に設置することとした。

青森市、伊丹市、宇部市、松江市、徳島市、北九州市、長崎県、鹿児島市

令和４年度に設置したバス停留所上屋
≪案内板、ベンチ付き≫
南末広町（徳島市）

令和４年度に設置したソーラー照明付き標識
ひびきの東（北九州市）

7　情報の収集・連絡事業

（１）情報の収集及び連絡

①　会報　「公営交通」の発行

［令和４年４月号(第６１６号)～令和５年３月号(第６２４号)］

○協会の総会・理事会の報告
○協会が実施している各種事業の実施状況、各種調査研究の報告
○公営交通事業に関連する関係省庁の発表資料
○会員都市の経営計画
○正会員から寄稿された公共交通に関する情報を「会員だより」として、掲載。**（資料３参照）**
○関係省庁及び会員都市の人事情報
○マスメディアの公営交通関係情報

などを冊子にまとめ、原則毎月末に発行した。

② 国からの通知の連絡（随時）

（令和４年度　国からの通知　計５８回）**（資料４参照）**

○令和４年度の自動車環境総合改善対策費補助金に係る交付要綱・運用方針の改正及び受付期間等について
○地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域公共交通バリア解消促進等事業（自動車））に関する運用方針の改正等について
○自動車環境総合改善対策費補助金（事業用自動車における電動車の集中的導入支援）に関する運用方針の改正について

○新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の変更について
○乗務後自動点呼実施要領について
○事業用自動車事故調査報告書の公表について　等

③ **「公営交通事業協会通報」（随時）による連絡**

（令和４年度　通報　第１号～第１５２号　計１５２回）**(資料５参照)**
○公共交通機関の「バリアフリー整備ガイドライン」の改訂について
○「地域交通グリーン化事業」の公募の開始について
○令和４年度の地方公営企業繰出金について(総務省)
○川崎市の乗合バスの上限運賃変更認可について
○令和３年度地方公営企業決算の概要について(総務省)
○令和３年度決算に基づく健全化判断比率・資金不足比率の概要（速報）について(総務省)
○令和５年度国土交通省予算大臣折衝の結果について
○令和３年度乗合バス事業の収支状況について(国土交通省)
○「地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業」の実施について（総務省)
○人事異動(総務省・国土交通省)
○その他、交通事業に関係する国土交通省等の発表資料　等

（２）情報の公開

ホームページにおいて会員都市の交通事業の積極的な PR 及び交通事業関係の各種情報を提供するとともに、令和４年６月に会員専用ページを設け、会報等の印刷物を PDF により提供している。

① ホームページアドレス　　https://www.mtwa.or.jp
② ホームページの主な掲載内容
1) 協会案内（概要、定款、役員一覧、会員名簿、事業・財務報告）
2) 事業内容
3) 会報・会員だより
4) 会員都市・関係団体等
5) 協会からのお知らせ
鉄軌道事業及びバス事業に係る新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン等
6) 会員専用ページ
会報、公営事交通事業決算調、公営交通事業要覧及び政府施策に関する要望書

８　保険事業

令和４年度も会員都市、特別会員及び賛助会員を対象に、下記の保険契約を締結した。

（１）公営交通事業者等団体鉄道賠償責任保険

・　加入都市及び会社
　　正会員１０都市　特別会員１社　賛助会員１３社
・　保険料　　33,214,050 円

（２）公営地下鉄土木構造物保険

・　加入都市　正会員６都市
・　保険料　　38,429,400 円

９　表彰事業

（１）令和４年度公営交通事業協会会長表彰

協会表彰規程に基づき、表彰の受賞候補者を会員都市へ推薦依頼し、１０月の協会表彰審査委員会の審査を経て、受賞者が決定された。なお、表彰状及び記念品の授与は、各会員都市に依頼している。

1）永年無事故表彰	９都市	１０４名
2）永年勤続表彰	１１都市等	７２０名
3）職員の模範となる行為の表彰	２都市	４名
受賞者総数	１４都市等	８２８名

（発明考案表彰の該当はなし）

（２）令和４年度国土交通大臣表彰

○ 鉄道関係功労者大臣表彰

会員都市からの推薦に基づき、国土交通省に候補者の推薦を行い、国土交通大臣より以下の４都市１社の１１名が受賞した。

東京都３名　横浜市３名　名古屋市２名　福岡市１名　大阪市高速電気軌道株式会社２名

なお、表彰式は１０月１４日（金）に国土交通省において行われた。

また、上記の大臣表彰の受賞者には、協会会長から記念品を贈呈した。

○ 自動車関係功労者大臣表彰

京都市、長崎県のそれぞれ１名が受賞した。なお、表彰式は１０月２５日（火）に国土交通省において行われた。

また、上記の大臣表彰の受賞者には、協会会長から記念品を贈呈した。

１０　国及び関係団体との連携及び協力

（１）国土交通省の委員会への参画

○ 第１３回大都市交通センサス　令和４度調査検討委員会

令和４年度調査検討委員会の委員に委嘱され、大都市交通センサスに関する、令和３年に実施した調査結果のとりまとめ等に参画している。

（２）公益社団法人日本バス協会・一般社団法人日本地下鉄協会

理事会等への出席を通じて、公営交通事業に関係する情報の収集を行った。

（３）全日本自治団体労働組合（都市公共交通評議会公社）

運行管理者研修を同組合と共催して行ってきたが、令和４年度については、コロナ禍における協会予算の縮減により、「運行管理者研修」は中止することとした。また、定時総会において公営交通事業の健全化等に係る要請を同組合から受理した。